

## 研修実施報告書

研修名

「障害とお金」に関する研修会 i n 湯沢町

法人名

特定非営利活動法人 cocoiro

開催年月日

2025 年 11 月 15 日

開催場所

湯沢町公民館

研修の目的

当団体は 2021 年 11 月の設立以来、「あたたかい居場所と頼れる地域を“生きづらさ”を抱えるすべての人へ」を掲げ、相談支援・障害児通所支援・子育て支援事業などに取り組んできました。家庭訪問や関係機関連携の中で、「障害年金の手続きが分からない」「将来子どもがお金に困らないよう備えたいが、何をすべきか分からない」「正しい金銭感覚を身につけさせたい」など、お金や発達障害に関する不安が多く寄せられています。

一方で、湯沢町には障害福祉と金融・法制度を横断して相談できる専門家が乏しく、住民は相談先を得られず、情報不足が経済的不安や地域生活・自己決定の妨げとなっています。

そこで、発達障害の診断を受け保険選びに悩んだ経験を持つ当事者ファイナンシャルプランナー・岩切健一郎氏（合同会社ひなた代表）を招き、「障害とお金」をテーマに町民・支援者向け研修会を開催します。岩切氏は保険加入の壁や親亡き後対策、家計管理の工夫を当事者目線で示せる希少な専門家であり、全国でのオンライン相談や研修を通じて培った具体例も豊富です。本研修では、障害年金や税制優遇など公的制度の要点、適切な保険・資産形成の選択肢、子どもの金銭教育の工夫を分かりやすく共有し、参加者が制度と金融商品を自分事として理解し、安心して次の一步を踏み出せるよう支援するとともに、町民・支援者の連携を強め、経済的不安の軽減とインクルーシブな地域づくりをめざします。

## 研修の内容

本研修では、講師の岩切氏から、ご自身の体験談やこれまでに寄せられた具体的な相談事例を交えながら、発達特性のある方が今日から取り組めるお金の工夫やマインドセットについて学ぶ機会となりました。あわせて、家族や支援者によるサポートのポイントや、活用できる各種制度についても、シンプルに分かりやすく解説していただいています。

内容は、お小遣いの渡し方の工夫、お金に関して避けるべき行動と大切な5つの視点、障害者手帳取得時の税優遇制度、親亡き後への備えなど多岐にわたり、当事者・家族・支援者それぞれの立場に焦点を当てたものとなりました。約2時間にわたり講義と説明が行われ、最後には質疑応答の時間を設け、参加者の個別の不安や疑問にも丁寧にご対応いただきました。

## 研修の成果（今後地域に活かされる点を必ず記載）

- ・家計簿をつけようと思っても続かないのは、特性上だと知りました。人に頼ることが悪いことだと思っていたが、頼った方がいいと知りました。
  - ・子供の借金を親が払わない方がいいと教えていただけたこと良かったです。
  - ・自分がお金の使い過ぎがあったり、見通しがつきにくいことがあったので参考になった。
- 等のご感想をいただきました。

お金の管理が難しい背景に「性格ではなく特性」があることを理解し、ひとりで抱え込まずに専門家や家族に相談する重要性が共有されたことは、大きな成果といえます。また、親が子どもの借金を肩代わりしない方がよい理由や、見通しを立てるための具体的な工夫を学んだことで、参加者一人ひとりが自分や家族の状況を振り返り、行動を見直すきっかけとなりました。

こうした気づきは、今後の相談支援や家計管理の場面で活かされ、地域における「障害とお金」に関する予防的な支援の土台づくりにつながると考えられます。

## 研修の参加者

【全体人数】 26名

【当該法人の参加人数】 2名

【当該法人以外の参加人数】 24名